

第6学年 理科

まつさかしりつだいよんしょうがっこう
松阪市立第四小学校



【学習目標】

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育成する。

・自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的技能を身に付けるようにする。

・観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。

・自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「新しい理科6」	(東京書籍)
副教材		

持ち物	
教科書	ノート
筆箱	下敷き タブレット

【学習の約束】

- 疑問に思うことや、予想などを積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- 授業では、板書・気づいたこと等をノート・プリントに工夫して書きましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。

- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 席を離れる時は、いすを入れましょう。
- 理科室では、きまりを守って安全に実験しましょう。

【学習内容】

前 期	後 期
<p>地球と私たちのくらし</p> <p>1. 物の燃え方と空気</p> <p>2. 動物のからだのはたらき</p> <p>3. 植物のからだのはたらき</p> <p>4. 生き物どうしのかかわり</p> <p>5. 月の形と太陽</p>	<p>6. 大地のつくり</p> <p>7. 変わり続ける大地</p> <p>8. てこのはたらきとしくみ</p> <p>9. 電気と私たちのくらし</p> <p>10. 水溶液の性質とはたらき</p> <p>11. 地球に生きる</p>

【評価の観点および場面・方法】

評価の観点		評価の場面・方法	
知能	知識	自然の事物・現象について理解し、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けています。	授業の様子 発言・発表 単元テスト ノート
思考	表現	自然の事物・現象について、観察、実験などをを行い、主にそれらの規則性や関係などについて、より妥当な考えをつくりだしている。	授業の様子 発言・発表 単元テスト ノート ふり返り
取り組む態度	主体的に学習する	自然の事物・現象を進んで追究するとともに、生命を尊重し、主体的に問題を解決しようとしている。	授業の様子 発言・発表 ノート ふり返り 自主学習